

六方達磨 11.1.3

【解説】

「六方達磨」は、達磨を転がして取り除くパズルです。

目的は全ての達磨を取る事です。取る事が可能なのは正立している達磨だけで、傾いたり逆さになってる達磨を取る事は出来ませんが、達磨を取るとそれに隣接する達磨が回転するので、適切な順序で取れば全ての達磨を取る事が可能です。

動きの規則は、取った達磨に隣接する右側の3つが右へ、左側の3つが左へ、それぞれ60度ずつ回転します。

ルールは旧作の「だるま」を6角配置にしたものですが、隣接する達磨の数が多いせいか、こちらの方が難度は高めのようなようです。

全ての達磨を取る事が可能なように初期状態を生成していて、やり直しにも制限が無いので、時間を掛ければ必ずクリア出来るでしょう。

達磨は数種類のデザインから選ぶ事が出来ます。達磨以外の物もありますが、便宜上全てを達磨と呼んでいます。

達磨の中には特定の条件でのみ選択可能になる物が有って、これらは選択可能になった時に一旦選択してしまえばその後は常に選択可能になりますが、気付かずにアプリケーションを終了すると選択不可に戻ってしまいます。

【操作】

起動するとUnityPlayerの設定画面になります。

Screen resolution：リストからウィンドウサイズを選びます。800×600が標準で、ここで 4:3 以外の縦横比のサイズを選んだ場合はウィンドウ内に余白が発生します。

Windowed：このチェックを外すとフルスクリーン表示になりますが、この際は実際の画面と同じ縦横比のサイズを選ばないと表示が歪みます。

Graphics Quality：表示品質を選びますが、“High”が標準で、変更してもあまり変わらないと思います。

設定画面で、これ以外の項目は触らないでください。

“Play!”ボタンを押すとゲーム画面になります。後はゲーム内に説明が有ります。

【動作環境】

使用するOSによって複数の版があります。動作環境や版毎の制限事項については、別に添付している「動作環境について_Unity」というドキュメントを参照してください。

動作にはインターネット接続や他のアプリケーション等のインストールを必要としません。

【インストール】

「六方達磨」は特にインストール作業を必要とはしません。どこからでも起動できるので適当な場所に置いておいてください。不要になった場合も単にファイルを削除するだけで構いません。

起動すると設定や成績記録のためのファイルを作ります。ファイルの場所は動作環境に依存します。

【配布条件】

「六方達磨」は、Freeware です。複製・配布は自由ですが、内容の変更等は出来ません。その他、一般的な Freeware のルールに従って下さい。

なお、配付に関しては自由に行って構いません。ネットワークへのアップロードやCD-ROMへの掲載等、どのような媒体に転載する場合でも、作者の承諾は不要です。

【開発環境】

「六方達磨」は、Unity2017.4.40f1で作成しています。

(セキュリティ問題 (CVE-2025-59489) 対策のパッチ済み)

【バージョン履歴】

2025.10.30 11.1.3

Unityのセキュリティ問題 (CVE-2025-59489) の対応

2022.08.20 11.1.2

macOS-12(Monterey)での不都合対応

内部処理の調整

2021.08.02 11.1.1

内部処理の調整

2021.07.27 11.1.0 (未公開)

細かな動作の調整

内部処理の調整

2020.11.30 11.0.0

Unity2017に移行

2019.08.08 10.3.2
内部処理の調整
2019.04.07 10.3.1
達磨の種類の追加
画面デザインの微調整
2019.01.29 10.3.0
達磨の種類の追加
効果音の追加・調整
内部処理の調整
2018.12.07 10.2.0
連続モードの追加
達磨の種類の追加
内部処理の調整
2018.10.07 10.1.0
達磨の種類の追加
内部処理の修正
2018.04.07 10.0.0
初版

2025.10.30 竹内 (Macの変人) 喜代志